

議事録

件名	川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会
日時	令和8年7月21日（火） 15:00～16:20
場所	川崎市役所本庁舎303会議室
出席者	渡部委員長、鷺津委員、五嶋委員、伊丹委員（Teams）、丸尾委員
事務局 （所管課）	川崎市港湾局 【川崎港管理センター港湾管理課】赤羽根課長、高橋担当係長、盛崎職員 【川崎港管理センター港営課】岩切担当課長、安保担当係長、若林職員 【港湾振興部庶務課】三枝課長、高野課長補佐、大西職員
傍聴者 （公開）	なし
議題	川崎港コンテナターミナル関連施設指定管理業務の令和7年度評価について 川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園指定管理業務の令和7年度評価について

事務局 （三枝庶務課長）	（各委員紹介） （委嘱及び任期確認） （資料の確認） （指定管理者との利害関係がないことを確認） 川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会を開催いたします。 （委員出席者が定足数に達しており、本委員会が成立していることを確認） （委員長の選出を実施） （本委員会を公開会議として、会議録を作成することを確認） （評価シートの見方について説明）
渡部委員長	それでは、審議に入ります。 なお審議の中で事務局から発言を求める場合には委員長の許可を得てから発言いただくようにお願いします。 まず、川崎港コンテナターミナル関連施設の評価シートについて審議していただきます。年度評価の内容については所管課から説明をお願いします。
岩切港営課担当課長	（川崎港コンテナターミナル関連施設の評価シートについて説明。）
渡部委員長	それでは、川崎港コンテナターミナル関連施設の管理運営の評価について、意見交換をしたいと思います。まずは、評価シートの内容について御意見、御質問はございますでしょうか。
伊丹委員	資料2、収支状況等確認シートの1利用料金収入の差額の要因の欄で、荷役機械の更新

	や荷さばき地の工事等により、荷さばき地の供用制限があったため、とありますが、これは①提案額と②予算額の差額の要因という理解でよろしいでしょうか。
岩切港営課担当課長	おっしゃる通りでございます。
伊丹委員	この、荷役機械の更新や荷さばき地の工事等は提案の段階では盛り込まれていなかったという理解でよろしかったでしょうか。
岩切港営課担当課長	ある程度のアウトラインまでは示していましたが、具体的な年次までは予算の関係もありお示しできなかった状況になります。
伊丹委員	今回の工事は指定管理者側、川崎市側のどちらが発注した工事でしょうか。
岩切港営課担当課長	川崎市側が発注した工事でございます。
伊丹委員	つまり、供用制限は指定管理者側の責任ではなく川崎市側の責任によって発生したという理解でよろしいでしょうか。
岩切港営課担当課長	おっしゃる通りでございます。
渡部委員長	他にいかがでしょうか。 ないようでしたら私から、資料１―２のサービスの向上及び業務改善についてですが、仕様書に明示されていない事項についても、甲乙協議で対応したということですが、今後は仕様書に反映されるのでしょうか。
岩切港営課担当課長	７年度協議結果を踏まえまして、８年度の仕様書には明確に示しております。
渡部委員長	わかりました。このようにPDCAではないですが、なるべく仕様書に明示する方向性で進めていただきたいと思います。 また、アカカミアリが出たということですが、ヒアリについては東京港、横浜港でも話題になっています。どこから来たコンテナから発見されているのか、それによって対策が今後変わってくると思いますが、対策案は考えていますか。
岩切港営課担当課長	はっきりとは特定できてはいませんが、川崎港コンテナターミナルの定期航路を考えると中国からではないかと考えております。
渡部委員長	わかりました。川崎から広まってしまうと大問題になってしまうので水際対策を徹底していただきたいと思います。
渡部委員長	ほかに御意見等はいかがでしょう。

伊丹委員	資料１－４、事業執行に対する全体的な評価のコンテナ取扱貨物量が前年度の９６，４４９ＴＥＵから１０５，８７４ＴＥＵとなり、９．７７％増加したという記載がありますが、この結果として収支内の利用料金収入は昨年よりも増えているのでしょうか。
岩切港営課担当課長	結果として利用料金収入は昨年よりも減少しています。本来であれば取扱量が増えればクレーンや荷さばき地の利用料が多く入ってきますが、今年度はクレーンの改修工事、荷さばき地の改修工事があったため、利用料が取れない箇所がありましたが、利用者が工夫して使用していただいたため、取扱量が増加したという形になります。
伊丹委員	それも基本的には指定管理者の責任ではなく川崎市側の責任により、利用料が増えなかったという認識でよろしかったでしょうか。
岩切港営課担当課長	川崎市が発注した工事なので、指定管理者に責任はありません。
鷺津委員	どうして取扱量が増えたのに収入が減ったのでしょうか。
岩切港営課担当課長	市が設置したクレーンが現在改修中で使用できないため、利用者が従来から直接持ち込んでいるクレーンを使用しています。そのためクレーン使用料が取れません。また、荷さばき地についても一部改修中のため、本来であれば幅広く２段積みで使っているところ、３段４段と上に積んで使用してもらっています。荷さばきの使用料は利用面積で決まるため、上に積み上げる分には料金は変わりません。
鷺津委員	コンテナの取扱量は増えているが、どこに実績となって表れているのでしょうか。
岩切港営課担当課長	コンテナターミナル内で荷役作業している方々の仕事が増えて、それに伴い効率的に周辺の冷凍冷蔵倉庫に搬入搬出をしていただけるようになりますので、東京・横浜を経由して倉庫に搬入搬出するよりも円滑で効率的な事業を行っております。また、経済波及効果も相応のものがあります。
丸尾委員	環境負荷の軽減について、国土交通省が創設した「ＣＮＰ認証制度」について、どれくらいすごいことなのでしょうか。
岩切港営課担当課長	脱炭素の取組が進む中、港湾においても脱炭素化に取り組んでおりますが、各港湾毎に特性があるので、コンテナターミナルにおいて、脱炭素の取組を進めているところを見える化しようと国土交通省が昨年度この制度を創設しました。これにより世界の船会社にアピールすることができます。今回認定されたのは、現在日本では、評価が高い方から順に博多港、川崎港、名古屋港、大阪港、高松港の５港のみになります。こういった認証を受けられたことは指定管理者の取組のおかげでもあると考えています。また、認証の期間は３年間なので今後も認証を維持できるよう取り組んでいきたいと思っています。

鷺津委員	具体的にはどうすることで認証をもらえるのでしょうか。
岩切港営課担当課長	計画書の提出や、様々なチェック項目、LEDをどれくらい導入しているか、渋滞を発生させないためにどういった取組を行っているか等をどれほど高い水準を満たしているか等で認証をもらえます。
鷺津委員	設備を水素化したり、電源を脱炭素化したりとかの要素も認証項目に含まれますか。
岩切港営課担当課長	おっしゃる通りです。脱炭素化のクレーンを導入するといったことも含まれます。
渡部委員長	他にいかがでしょうか。
五嶋委員	資料1－2、組織管理体制で担当職員の知見を広げる取組を継続しているという点があり、そういった部分が地道に積み上げてきた結果なのかなと思います。また、視察も前年度より随分増えており、川崎区だけでなく北部の小中学校、高校など幅広いところから視察に訪れていて大変よいことだと思います。
岩切港営課担当課長	ありがとうございます。お仕事体験という点で港の方でも積極的な受入・勧誘を行っており、川崎区だけでなく色々な区の小中学校に積極的に勧誘して訪れていただいています。
渡部委員長	ありがとうございます。他に御質問、御意見ある方はいらっしゃいますでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	それでは、評価案について、適切な評価であるものとして所管課案を了承することによってでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	それでは、川崎港コンテナターミナル関連施設の評価案については了承とします。本決定は、事業者選定等に関する手続き要綱第12条に基づき、事務局より港湾局長へ通知いたしますがよろしいでしょうか。 (異存がない様子を確認)
渡部委員長	ありがとうございます。では川崎港コンテナターミナル関連施設指定管理業務の評価に関しては、終了とさせていただきます。 それでは、続きまして、川崎市港湾振興会館（以下、マリエン）及び東扇島中公園指定管理業務の年度評価について、所管課から説明をお願いします。

赤羽根港湾管理課長	(川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園の評価シートについて説明。)
渡部委員長	御説明ありがとうございます。それでは、川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園の管理運営の評価について、意見交換をしたいと思います。まずは、評価シートの内容について御意見、御質問はございますでしょうか。
伊丹委員	資料1―2、事業実績に利用人数の記載がされていますが、利用料、いわゆる利用単価について昨年度との変更はあったのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	利用単価についての変更はございません。
伊丹委員	わかりました。また、昨年もお話させていただいたかもしれないのですが、利用単価について、休日は高くする、平日は低くするといったダイナミックプライシングの導入の検討は行っているのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	現時点ではまだ検討しておりません。
伊丹委員	わかりました。最後にもう一つ、若干踏み込んだ話になってしまいますが、川崎市としては港湾振興会館を利用して儲けることが最優先なのか、それともこの施設を市民に利用してもらうことが最優先なのか、そのあたりの優先度はどちらでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	議会等で正式にお答えしたことがないので、所管課長としての意見になってしまいますが、基本的には港湾振興会館ということで、この施設をもとに川崎港をもっと市民の方々に知っていただきたい、川崎港に親しみをもっていただきたい。そういった点がやはり設立の趣旨でございます。ただ、やはり指定管理者により管理運営をしていくうえで一定の経営の安定性は求められるものと考えております。
伊丹委員	わかりました。ありがとうございます。
渡部委員長	ありがとうございました。他にいかがでしょうか。
鷺津委員	適正な業務実施に記載のある、耐用年数が過ぎている設備が多い中で不具合の発生に迅速に対応するとともに日々のメンテナンスに努めたため施設に大きな損傷や大きな事故等はなかった、という箇所について、具体的にどのような不具合があったのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	主に雨漏り等になります。こちらについても迅速に対応しております。
鷺津委員	ありがとうございます。あと、他の委員会でも申し上げているのですが、今はインフラ

	が古くなっているのは当たり前という世の中で、昨今、大きな下水道の事故等が世の中を賑わせている中、私はインフラを維持することに対しての評価をもっと上げるべきであると考えています。事故等が起きないのは当たり前だから評価を3にする、ということではなく、事故等が起きなかったことは素晴らしいことだ、というような評価がないと、事業者のやる気が上がらないと思っていて、日々保守等を行っていることに対して、市としてもっと評価します。という姿勢を示すべきだと思います。大きな損傷や事故等はなかったという点を強調しているのはよいことだと思いますが、それであれば評価を3ではなくて4または5に上げた方がよいのではないかと思います。
赤羽根港湾管理課長	そうですね、いただいた御意見については次年度分の評価する上で検討させていただきたいと思います。
渡部委員長	今の点についていかがでしょうか。やはり、今まで減点主義だったものを加点主義に変えていこうという話で、トラブルがないことはプラスであるという方向で評価していくほうがよいということだと思うのですが、御意見いかがでしょうか。
丸尾委員	今のお話に関しては、とても賛成です。学校の体育でもプールの老朽化でプールの授業がなくなるということが増えているのですが、それを考えるとやっぱり鷺津委員のおっしゃっているような施設をちゃんと維持・管理しているということはもっと評価されるべきであると私も考えます。
鷺津委員	そのように評価が上がれば、皆やる気が起こると思います。評価してもらえないのに一生懸命やるというのは難しいことです。
渡部委員長	適正な業務実施が上がると全体の評価も上がって、評価ランクもBになると思います。私もこの点が気になっていて、そもそも耐用年数が過ぎたものは更新しなければいけないと思いますが、それが色々な状況によりできない、つまりマイナスの中で何とかプラスにするよう努力されているということなので、そういった努力については鷺津委員のおっしゃる通り高く評価すべきではないかなと思っています。
渡部委員長	他に御意見等はございますでしょうか。
五嶋委員	質問させていただきたいのですが。昨年9月に実施した遊びの日ですが1,100人程参加されていますけども、参加者の滞在時間はどれくらいなのでしょう。というのもマリエン及び周辺には食事をする施設があまりないのでそこが集客するにあたってネックなのではないのかと考えています。たとえば、みなと祭りでは飲食店の出店がありますが、今回のようなイベントでは皆さんお弁当を持って参加していたりしているのかなと気になったので教えていただきたいと思います。
赤羽根港湾管理課長	遊びの日と同日にふれあい動物園などを開催しており、資料1―3にも記載はしていま

	すが、参加されている方の滞在時間等につきましては、すみません、把握不足でございまして、こちらでも把握しておりませんでした。
五嶋委員	今後も参加者をより増やしていくのならそういった部分の具体的なデータもあればよいのではないかと思います。
渡部委員長	関連するかはわからないのですが、海の日には何かイベントを開催されていないのでしょうか。私の大学では海の日オープンキャンパスを開催しているのですが、やはり港といえば海なので、海について一番身近に考えるなら海の日イベントを開催するのがよいのかなと思います。
赤羽根港湾管理課長	川崎港振興協会として、港湾局の振興業務の一環として海の日イベントをやっているということは聞いていますが、指定管理者としては行っておりません。
渡部委員長	スポーツ利用など定常的な利用も大事ですが、初日の出鑑賞会のような一般の市民がマリエンを身近に感じることができるイベントも大事なのかなと思います。
渡部委員長	他にいかがでしょうか。
鷺津委員	先ほどの資料1―3、適正な業務実施の評価について、現在5つの項目が設けられており、それらも一括して14という点数になっていますが、その中でも特に技術を要する項目を高く評価するということを提案したいです。
渡部委員長	評価シートの項目は基本的に市で共通の書式で決まっているのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	評価シートの項目については市で書式が決まっております。
鷺津委員	これからインフラに関しては老朽化していく一方なので施設管理を行う事業者に対してはそういった仕組みを作らないと、今後、事故が増えていくのではないかと思います。
渡部委員長	他にいかがでしょうか。なければ私から、資料1―3、組織管理体制の消防訓練についてですが、昨今、小学校で火災が起こった際も、日ごろから脱出用の設備を使う訓練を行っていなかったと報じられていましたが、そういった点で、消防訓練についても、そのやり方などを常に更新していく必要があると思うのですが、その辺りについて何か対策等されてますでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	川崎マリエンに入っている全テナント参加の消防訓練では、ホースや消火器の消火装置について手順等の確認は行っているが、普段、使用していない設備を使ってみようというような訓練は行っていないので、今後訓練の実施に向けた打合せ等で議論していきたいと思います。

渡部委員長	他に御意見等がありますでしょうか。
丸尾委員	細かい箇所になってしまうのですが、資料１－３、利用者満足度の記載内容、各種イベントを積極的に開催し、の部分でイベント内に初日の出鑑賞会が入っていますが、資料６の令和７年度事業報告では初日の出鑑賞会は中止と記載されています。
赤羽根港湾管理課長	申し訳ございません。修正させていただきます。
丸尾委員	よろしくお願いします。ちなみに、もし初日の出鑑賞会が開催されていたのなら、利用者実績はもっと増えていたのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	もともと鑑賞会の参加者については抽選を行っており、また、収容人数も決まっているため、そういった意味では利用者数の大幅な増につながるかと言うと数字としては大きく変わらないものと考えております。
丸尾委員	わかりました。ありがとうございます。
渡部委員長	他にいかがでしょうか。伊丹委員はいかがでしょうか。
伊丹委員	特にございません、資料１－３、収支計画・実績の項目に３点が付いていることも妥当だと思います。
渡部委員長	ありがとうございます。それでは評価案の内容についてまとめていきたいのですが、評価点について先ほど鷺津委員からも御意見がありましたが、適正な業務の実施の箇所を３点から４点にすべきとの提案がありました。コンテナターミナルでは同じ項目を３点にしておりましたので、こちらを４点にする場合はコンテナターミナルの評価をもう一度行わなければ整合性がとれなくなってしまうと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。
五嶋委員	今回の評価については２つの評価の整合性を図る為に３点として、今後の考え方として、鷺津委員のおっしゃったような加点方法を事務局等で検討していくということでしょうか。
渡部委員長	ありがとうございます。今後担当部署のほうでも評価項目について、他の川崎市の民間活用事業者選定評価委員会との整合性もあると思いますが、ある程度、適正な業務実施の保守管理の部分を重点的に加点を加味した評価ができないかという意見があったということを検討していただきたいと思います。
鷺津委員	こういった意見があったということを事業者にもお伝えしてほしいと思います。

渡部委員長	そうですね、やはり評価を減点主義から加点主義にして評価していきたいということをこちらの評価項目でも分かるような形でできるようになればよいのかなと思います。
鷺津委員	五嶋委員の御指摘のとおり今回については変更なしで構わないと思っております。ただ、今回の保守管理に関してもっと評価を高くするという意見があったことは両事業者に伝えていただきたいと思います。
渡部委員長	ありがとうございます。こちらの評価項目の見直し等も必要であれば御検討いただきたいと思います。 他に本件に関して、御意見ありますでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	それでは評価案について、適切な評価であるものとして所管課案を了承することでよいでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	異論がないということですので、本件、川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園の評価案につきましては了承とします。本決定は事業者選定等に関する手続き要綱第12条に基づき、事務局より港湾局長へ通知いたしますがよろしいでしょうか。 (異存がない様子を確認)
渡部委員長	異存がないということで、認められたということになります。 その他、委員の皆様から御意見等がありますか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	以上で本日の議事を終了いたします。長時間に渡り皆様には議事進行に御協力いただき、誠にありがとうございました。ここで事務局に進行をお返しします。
事務局 (三枝庶務課長)	渡部委員長ありがとうございました。本日の議事録作成のため、後日事務局から案を送付させていただきますので御確認をよろしくお願いいたします。長時間にわたり、御審議いただきまして誠にありがとうございました。 これもちまして、川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会を終了とさせていただきます。お疲れ様でございました。